

# 国語表現

教科	国語	単位数	2	学科・学年	商業科3年生
使用教科書	「国語表現 改訂版」(教育出版)			副教材等	「パスポート国語必携」(桐原書店) 「セレクト漢字検定」(桐原書店)

## ◇ 学習の到達目標 ◇

- ①言葉で適切に表現する力を養います。
- ②表現する喜びを味わい、充実した社会生活を送る力を身に付けます。
- ③朝学習R-timeを通して、漢字力の向上を目指します。

## ◇ 科目の特色 ◇

「国語総合」の学習で国語の基礎的な力を身に付けました。「国語表現」では、その中でも特に表現分野の「話す、聞く、書く」という力を伸ばします。

## ◇ 学習の計画 ◇

月	単元名	主な学習活動
4 5 6	1. コミュニケーションのために 2. 文章表現の基礎 3. 声の表現 (表現1～9・国語常識基本1～10)	・文章の整え方を身に付ける。 ・「高校生活で得たもの」という600字の作文を書く。 ・漢字の読み書き・ことばの使い方・常識を身に付ける。 【前期中間考査】
7 8 9	4. 人とつながる言葉 5. 面接 (国語常識基本11～15・発展1～15) (漢字の学習 漢字検定4級)	・履歴書を作成する。 ・「自己アピール」という600字の作文を書く。 ・「社会人としての心構え」という600字の作文を書く。 ・入社試験・入学試験に備え800字の「志望動機」を書く。 ・漢字の読み書き・ことばの使い方・常識を身に付ける。 【前期期末考査】
10 11 12	6. 言葉を届ける 7. 小論文Ⅰ (漢字の学習 漢字検定3級)	・文例を参考に礼状を書く。 ・文例を参考に年賀状を書く。 ・漢字の読み書きに慣れ、漢字検定3級合格を目指す。 【後期中間考査】
1 2	8. 小論文Ⅱ (漢字の学習 漢字検定準2級・2級)	・課題作品を4000字で書き相互評価を行う。 ・漢字の読み書きに慣れ、漢字検定準2級・2級の合格を目指す。 【後期期末考査】

## ◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の四つの観点から行います。

関心・意欲・態度	国語や言語文化に対する関心や理解を深めようとしているか。 国語を尊重して、その向上を図ろうとする意欲が感じられるか。
話すこと・聞くこと	話し手の意見や発表を的確に聞き取ることができるか。 自分の考えをまとめ、目的や場面に応じて筋道立てて話すことができるか。
書くこと	自分の考えをまとめ、筋道立てて書くことができるか。 目的や相手に応じて適切な文章を書くことができるか。
知識・理解	語句の意味を理解し、語彙を豊かにすることができるか。 古文や漢文を読み味わうための決まりを理解することができるか。

このため、具体的には次のものを対象とします。

- ①授業中の学習態度
- ②発表時の評価表
- ③作文やレポートなどの提出物
- ④課題及び課題テスト
- ⑤定期考査・漢字テスト

また一年間の評定については、前期・後期の年間を通して、上記を総合的に判断して決めます。

## ◇ 担当者からのメッセージ ◇

表現の学習をしながら、同時に入社試験や入学試験に実際に役立つ学習を行っていきますので、進路実現に向けて共に頑張りましょう。

# 国語表現

教科	国語	単位数	2	学科・学年	商業科3年生大学進学クラス
使用教科書	「国語表現 改訂版」(教育出版)			副教材等	「パスポート国語必携」(桐原書店) 「セレクト漢字検定」(桐原書店)

## ◇ 学習の到達目標 ◇

- ①言葉で適切に表現する力を養います。
- ②表現する喜びを味わい、充実した社会生活を送る力を身に付けます。
- ③朝学習R-timeを通して、漢字力の向上を目指します。

## ◇ 科目の特色 ◇

「国語総合」の学習で国語の基礎的な力を身に付けました。「国語表現」では、その中でも特に表現分野の「話す、聞く、書く」という力を伸ばします。

## ◇ 学習の計画 ◇

月	単元名	主な学習活動
4 5 6	1. コミュニケーションのために 2. 文章表現の基礎 3. 声の表現 (表現1～9・国語常識基本1～10)	・文章の整え方を身に付ける。 ・「高校生活で得たもの」という600字の作文を書く。 ・漢字の読み書き・ことばの使い方・常識を身に付ける。 【前期中間考査】
7 8 9	4. 人とつながる言葉 5. 面接 (国語常識基本11～15・発展1～15) (漢字の学習 漢字検定4級)	・履歴書を作成する。 ・「自己アピール」という600字の作文を書く。 ・「社会人としての心構え」という600字の作文を書く。 ・入社試験・入学試験に備え800字の「志望動機」を書く。 ・漢字の読み書き・ことばの使い方・常識を身に付ける。 【前期期末考査】
10 11 12	6. 言葉を届ける 7. 小論文Ⅰ (漢字の学習 漢字検定3級)	・文例を参考に礼状を書く。 ・文例を参考に年賀状を書く。 ・漢字の読み書きに慣れ、漢字検定3級合格を目指す。 【後期中間考査】
1 2	8. 小論文Ⅱ (漢字の学習 漢字検定準2級・2級)	・課題作品を4000字で書き相互評価を行う。 ・漢字の読み書きに慣れ、漢字検定準2級・2級の合格を目指す。 【後期期末考査】

## ◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の四つの観点から行います。

関心・意欲・態度	国語や言語文化に対する関心や理解を深めようとしているか。 国語を尊重して、その向上を図ろうとする意欲が感じられるか。
話すこと・聞くこと	話し手の意見や発表を的確に聞き取ることができるか。 自分の考えをまとめ、目的や場面に応じて筋道立てて話すことができるか。
書くこと	自分の考えをまとめ、筋道立てて書くことができるか。 目的や相手に応じて適切な文章を書くことができるか。
知識・理解	語句の意味を理解し、語彙を豊かにすることができるか。 古文や漢文を読み味わうための決まりを理解することができるか。

このため、具体的には次のものを対象とします。

- ①授業中の学習態度 ②発表時の評価表 ③作文やレポートなどの提出物 ④課題及び課題テスト
  - ⑤定期考査・漢字テスト
- また一年間の評定については、前期・後期の年間を通して、上記を総合的に判断して決めます。

## ◇ 担当者からのメッセージ ◇

表現の学習をしながら、同時に入社試験や入学試験に実際に役立つ学習を行っていきますので、進路実現に向けて共に頑張りましょう。

# 現代文B

教科	国語	単位数	2	学科・学年	商業科3年生
使用教科書	「新編現代文B」(東京書籍)			副教材等	セレクト漢字検定(桐原書店)

## ◇ 学習の到達目標 ◇

- ①近代以降のさまざまな文章を的確に読む能力を高めます。
- ②ものの見方、考え方を深め、進んで表現する態度を身に付けます。
- ③朝学習R-timeを通して、漢字力の向上を目指します。

## ◇ 科目の特色 ◇

さまざまな文章を読んで論理の展開や要旨を読み取ったり、情景や心情、表現を味わったりします。そうした学習を通して視野を広げ、考察力を高めます。また、主体的に自分の考えを発表したり文章にまとめたりします。

## ◇ 学習の計画 ◇

月	単元名	主な学習活動
4   6	1. 評論1 時代をひらく 2. 小説1 生のかたち	・筆者の考えを手がかりにして自分の生き方を考える。 ・小説を読むことをとおして、自分とは何かという問題について考えを深める。 【前期中間考査】
7   9	3. 評論1 時代をひらく 4. 詩歌 心のうた	・論理展開に注意して、扱われている問題を正確に捉える。 ・さまざまな詩歌の表現を深く味わうことで、鑑賞力を高め、感性を豊かにする。 【前期期末考査】
10   12	5. 随想 新しい視点から 6. 評論2 現代を生きる	・逆転の発想を読み、視野を広げる。 ・語句の意味や表現上の特色に注意しながら評論を読む。 【後期中間考査】
1   3	7. 小説2 虚構と真実 9. 詩歌 心のうた	・時代背景や虚構性に注意して小説を読んで、描かれた世界を的確に捉える。 ・比喩などの詩的な表現への理解を深め、詩に込められた作者の心情を味わう。 【後期期末考査】

## ◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の五つの観点から行います。

関心・意欲・態度	国語や言語文化に対する関心や理解を深めようとしているか。 国語を尊重して、その向上を図ろうとする意欲があるか。
話すこと・聞くこと	自分の考えをまとめ、目的や場面に応じ、筋道立てて話すことができるか。 話し手の意見や発表を的確に聞き取ることができるか。
書くこと	自分の考えをまとめ、筋道立てて文章を書くことができるか。 目的や相手に応じた適切な文章を書くことができるか。
読むこと	自分の考えを深めたり発展させたりしながら、目的に応じてさまざまな文章を的確に読み取ることができるか。
知識・理解	語句の意味を理解し、語彙を豊かにすることができるか。

このため具体的には、次のものを対象とします。

- ①授業で活用するプリント、定められた課題
  - ②小テスト
  - ③定期考査
  - ④授業中における学習態度(発表や討論の様子、学習活動への参加状況など)
- また1年間の評定は、前期・後期の年間を通して、上記の内容を総合的に判断して決定します。

## ◇ 担当者からのメッセージ ◇

名作に触れ、優れた表現を読み味わうことで、言語生活を豊かにし、視野を広げてください。

# 現代文B

教科	国語	単位数	2	学科・学年	商業科3年生大学進学クラス
使用教科書	「新編現代文B」(東京書籍)			副教材等	セレクト漢字検定(桐原書店)

## ◇ 学習の到達目標 ◇

- ①近代以降のさまざまな文章を的確に読む能力を高めます。
- ②ものの見方、考え方を深め、進んで表現する態度を身に付けます。
- ③朝学習R-timeを通して、漢字力の向上を目指します。

## ◇ 科目の特色 ◇

さまざまな文章を読んで論理の展開や要旨を読み取ったり、情景や心情、表現を味わったりします。そうした学習を通して視野を広げ、考察力を高めます。また、主体的に自分の考えを発表したり文章にまとめたりします。

## ◇ 学習の計画 ◇

月	単元名	主な学習活動
4   6	1. 評論1 時代をひらく 2. 小説1 生のかたち	・筆者の考えを手がかりにして自分の生き方を考える。 ・小説を読むことをとおして、自分とは何かという問題について考えを深める。 【前期中間考査】
7   9	3. 評論1 時代をひらく 4. 詩歌 心のうた	・論理展開に注意して、扱われている問題を正確に捉える。 ・さまざまな詩歌の表現を深く味わうことで、鑑賞力を高め、感性を豊かにする。 【前期期末考査】
10   12	5. 随想 新しい視点から 6. 評論2 現代を生きる	・逆転の発想を読み、視野を広げる。 ・語句の意味や表現上の特色に注意しながら評論を読む。 【後期中間考査】
1   3	7. 小説2 虚構と真実 9. 詩歌 心のうた	・時代背景や虚構性に注意して小説を読んで、描かれた世界を的確に捉える。 ・比喩などの詩的な表現への理解を深め、詩に込められた作者の心情を味わう。 【後期期末考査】

## ◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の五つの観点から行います。

関心・意欲・態度	国語や言語文化に対する関心や理解を深めようとしているか。 国語を尊重して、その向上を図ろうとする意欲があるか。
話すこと・聞くこと	自分の考えをまとめ、目的や場面に応じ、筋道立てて話すことができるか。 話し手の意見や発表を的確に聞き取ることができるか。
書くこと	自分の考えをまとめ、筋道立てて文章を書くことができるか。 目的や相手に応じた適切な文章を書くことができるか。
読むこと	自分の考えを深めたり発展させたりしながら、目的に応じてさまざまな文章を的確に読み取ることができるか。
知識・理解	語句の意味を理解し、語彙を豊かにすることができるか。

このため具体的には、次のものを対象とします。

- ①授業で活用するプリント、定められた課題
  - ②小テスト
  - ③定期考査
  - ④授業中における学習態度(発表や討論の様子、学習活動への参加状況など)
- また1年間の評定は、前期・後期の年間を通して、上記の内容を総合的に判断して決定します。

## ◇ 担当者からのメッセージ ◇

名作に触れ、優れた表現を読み味わうことで、言語生活を豊かにし、視野を広げてください。

# 日本史 A

教科	地理歴史	単位数	2	学科・学年	商業科 3 年生
使用教科書	「現代の日本史 A」(山川出版社)		副教材等	「図説日本史通覧」(帝国書院)	

## ◇ 学習の到達目標 ◇

日本の歴史の展開を近代社会が成立し発展する過程に重点を置いて考察します。そして、諸外国との関係、経済・文化の接触・交流や地理的条件などと関連づけ、世界の中の日本という視点から理解します。

## ◇ 科目の特色 ◇

基礎的な歴史的事項の理解のみならず、その歴史的事項を同時代の国際社会の動向などと関連させながら、グローバルな視点からその原因や経過・影響を考察していくことが学習の重要な要素です。

## ◇ 学習の計画 ◇

月	単元名	主な学習活動
4   6	1. 開国と維新 2. 近代国家の形成と発展	・開国と明治維新の流れを確認し、近代日本の基礎形成のために明治政府が実施した諸政策や国際関係の構築、政治行動の内容を理解する。  【前期中間考査】
7   9	3. 産業化の推進と国民生活の変化 4. 第一次世界大戦と大正デモクラシー	・産業化の推進と列強の一員となったことによる国内状況と国際関係の変化を理解し、その功罪を考察する。  【前期期末考査】
10   12	5. 第二次世界大戦と日本 6. 占領下の日本	・世界恐慌による国際関係や国内状況の変化から第二次世界大戦へと進んでいった経緯を考察し、戦後行われた民主化改革の意味を理解する。  【後期中間考査】
1   2	7. 日本の自立と経済成長 8. 現代の世界と日本	・国際舞台へ復帰した日本が行ってきた国際政治や経済政策を理解し、多極化する国際社会で多くの課題を抱える日本がどう歩んでいくべきかを考察する。  【後期期末考査】

## ◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の四つの観点から行います。

関心・意欲・態度	近現代史を中心とする日本の歴史の展開に関心・課題意識を高め、意欲的に追究しようとしているか。
思考・判断・表現	日本の歴史の展開から課題を見つけ、多面的・多角的・論理的に考察しようとしているか。
資料活用の技能	提示したデータを的確に読み取り、分かりやすく表現することができるか。さまざまな資料を活用し、的確に考察できるか。
知識・理解	近現代史について、国際環境などと関連付けながら理解し、その知識を身に付けているか。

このため、具体的には次のものを対象とします。

- ① 定期考査 ② 授業で活用するプリント、ノートなどの提出物の内容
- ③ 長期休業に提示される主題学習(課題追究学習)のレポートや課題
- ④ 学習活動の参加状況(授業中の態度・発言内容、作業への取り組みなど)

また1年間の評定は、前期・後期の年間を通して、上記の内容を総合的に判断して決定します。

## ◇ 担当者からのメッセージ ◇

「歴史に興味・関心が持てる」を授業の第一目標に置きます。歴史が苦手でも、気がついたら歴史が好きになっていた、そういう授業をみなさんと作っていきましょう。

# 数学Ⅱ

教科	数学	単位数	2	学科・学年	商業科3年生（進学クラス以外）
使用教科書	数研出版 最新数学Ⅱ（改訂版）			副教材等	パラレルノート 数学Ⅱ

### ◇ 学習の到達目標 ◇

- ① 「複素数」、「高次方程式」について考察し、方程式の理解を深めます。
- ② 「微分・積分」に関して基本的な知識・技能を身に付け、関数の値の変化を調べ、面積を求めます。
- ③ 三角関数、指数関数、対数関数について基本的な知識・技能を身に付けます。
- ④ 朝学習R-timeを通して基礎・基本の定着を図るとともに、計算力の向上を目指す。

### ◇ 科目の特色 ◇

「数学Ⅱ」は、事象を数学的に処理するための基礎を身に付ける科目です。基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し、処理する能力を身に付けます。「微分・積分」は関数についての理解をさらに深くし、これまで求められなかった図形の面積などを求められるようになります。

### ◇ 学習の計画 ◇

月	単元名	主な学習活動
4   6	1章 「式と証明」 2章 「複素数と方程式」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2次方程式の解を発展的にとらえ、数の範囲を複素数まで拡張して2次方程式を解く。</li> <li>・ 剰余の定理等を利用して、高次方程式を解く。</li> <li>・ 指数や対数の意味や性質を理解し、それらの計算を行う。 【前期中間考査】</li> </ul>
7   9	6章 「微分法と積分法」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 微分係数・導関数の意味を理解し、関数の微分を行う。</li> <li>・ 導関数と関数の増加・減少の関係を理解し、グラフをかく。</li> <li>・ 不定積分・定積分の意味を理解し、計算する。 【前期期末考査】</li> </ul>
10   12	4章 「三角関数」 5章 「指数関数・対数関数」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般角を理解し、三角関数の値を求めることができる。</li> <li>・ 相互関係など、三角関数の性質を利用して問題を解く。</li> <li>・ 加法定理を利用した方程式を解く。</li> <li>・ 指数や対数の意味や性質を理解し、それらの計算を行う。 【後期中間考査】</li> </ul>
1   2	3章 「図形と方程式」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 直線を表す方程式をたてられるように、また、平行や垂直など2直線の関係を方程式で理解できるようにする。</li> <li>・ 円を表す方程式をたてられるように、また、方程式から中心や半径を求められるようにする。</li> <li>・ 不等式が表す領域を図示する。 【学年末考査】</li> </ul>

### ◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の4つの観点から行います。

関心・意欲・態度	理論性のあるいろいろな考えに触れ、試行錯誤しながら考えようとしているか。身近な事象を数学化し、積極的に数学を活用しようとしているか。
数学的な見方や考え方	数学的な表現・処理の美しさや、見方や考え方のよさを認識し、自らの思考過程を振り返りながら発展的に考え、問題の本質を探ることができるか。
数学的な技能	数学的な見方や考え方を生かし、既習事項や公理・定義等を基にして問題を解決したり判断したりすることができるか。
知識・理解	基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けているか。

1年間の評定は、学習態度・授業ノート・提出物・定期考査などを総合的に判断して決定します。

### ◇ 担当者からのメッセージ ◇

「微分・積分」は高校数学の華と言うべき単元です。高度な考え方を要求されますが、やるべきことは規則性に満ちています。高校3年間の数学の学習のまとめをしましょう。

# 数学Ⅱ

教科	数学	単位数	4	学科・学年	商業科3年生（進学クラス）
使用教科書	数研出版 新編数学Ⅱ（改訂版）			副教材等	3 TRIAL 数学Ⅱ

## ◇ 学習の到達目標 ◇

- ① 「複素数」、「高次方程式」について考察し、方程式の理解を深めます。
- ② 「微分・積分」に関して基本的な知識・技能を身に付け、関数の値の変化を調べ、面積を求めます。
- ③ 三角関数、指数関数、対数関数について基本的な知識・技能を身に付けます。
- ④ 朝学習R-timeを通して基礎・基本の定着を図るとともに、計算力の向上を目指す。

## ◇ 科目の特色 ◇

「数学Ⅱ」は、事象を数学的に処理するための基礎を身に付ける科目です。基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し、処理する能力を身に付けます。「微分・積分」は関数についての理解をさらに深くし、これまで求められなかった図形の面積などを求められるようになります。

## ◇ 学習の計画 ◇

月	単 元 名	主 な 学 習 活 動
4   6	第1章 「式と証明」 第2章 「複素数と方程式」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2次方程式の解を発展的にとらえ、数の範囲を複素数まで拡張して2次方程式を解く。</li> <li>・ 剰余の定理等を利用して、高次方程式を解く。</li> <li>・ 指数や対数の意味や性質を理解し、それらの計算を行う。 【前期中間考査】</li> </ul>
7   9	第6章 「微分法と積分法」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 微分係数・導関数の意味を理解し、関数の微分を行う。</li> <li>・ 導関数と関数の増加・減少の関係を理解し、グラフをかく。</li> <li>・ 不定積分・定積分の意味を理解し、計算する。 【前期期末考査】</li> </ul>
10   12	第4章 「三角関数」 第5章 「指数関数と対数関数」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般角を理解し、三角関数の値を求めることができる。</li> <li>・ 相互関係など、三角関数の性質を利用して問題を解く。</li> <li>・ 加法定理を利用した方程式を解く。</li> <li>・ 指数や対数の意味や性質を理解し、それらの計算を行う。 【後期中間考査】</li> </ul>
1   2	第3章 「図形と方程式」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 直線を表す方程式をたてられるように、また、平行や垂直など2直線の関係を方程式で理解できるようにする。</li> <li>・ 円を表す方程式をたてられるように、また、方程式から中心や半径を求められるようにする。</li> <li>・ 不等式が表す領域を図示する。 【学年末考査】</li> </ul>

## ◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の4つの観点から行います。

関心・意欲・態度	理論性のあるいろいろな考えに触れ、試行錯誤しながら考えようとしているか。身近な事象を数学化し、積極的に数学を活用しようとしているか。
数学的な見方や考え方	数学的な表現・処理の美しさや、見方や考え方のよさを認識し、自らの思考過程を振り返りながら発展的に考え、問題の本質を探ることができるか。
数学的な技能	数学的な見方や考え方を生かし、既習事項や公理・定義等を基にして問題を解決したり判断したりすることができるか。
知識・理解	基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けているか。

1年間の評定は、学習態度・授業ノート・提出物・定期考査などを総合的に判断して決定します。

## ◇ 担当者からのメッセージ ◇

「微分・積分」は高校数学の華と言うべき単元です。高度な考え方を要求されますが、やるべきことは規則性に満ちています。高校3年間の数学の学習のまとめをしましょう。

# 化学基礎

教科	理科	単位数	2	学科・学年	工業科・商業科3年生
使用教科書	「改訂版 化学基礎」(数研出版)			副教材等	プリント等

## ◇ 学習の到達目標 ◇

化学と人間生活とのかかわりについて関心を高め、化学が物質を対象とする科学であることや化学が人間生活に果たしている役割を理解します。

## ◇ 科目の特色 ◇

「化学基礎」は身のまわりの物質について学ぶ科目です。観察、実験などを通して物質を探究する方法の基礎を学習する科目です。

## ◇ 学習の計画 ◇

月	単 元 名	主 な 学 習 活 動
4   6	1編「物質の構成と化学結合」 1章 物質の構成 2章 物質の構成粒子	・物質の分離・精製や元素の確認などの実験を通して単体・化合物及び粒子の熱運動と物質の三態について学習し、実験における基本操作を身に付ける。 【前期中間考査】
7   9	3章 粒子の結合 2編「物質の変化」 1章 物質と化学反応式	・原子の構造及び電子配置からイオン・共有結合を理解する。 ・観察・実験を通して化学結合と物質の性質を理解する。 【前期期末考査】
10   12	1章 物質と化学反応式	・化学反応の量的関係を化学反応式を利用して理解する。 【後期中間考査】
1   3	2章 酸と塩基 3章 酸化還元反応	・酸と塩基の反応及び酸化還元反応について観察・実験を通して探求し、日常生活や社会と関連付けて理解する。 【後期期末考査】

## ◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の四つの観点から行います。

関心・意欲・態度	化学的な事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究するとともに、科学的態度を身に付けているか。
思考・判断・表現	化学的な事物・現象の中に問題を見だし、観察、実験などを行うとともに、事象を実証的、論理的に考えたり、分析的・総合的に考察したりして問題を解決し、事実に基づいて科学的に判断することができるか。
観察・実験の技能	化学的な事物・現象に関する観察、実験の技能を習得するとともに、それらを科学的に探究する方法を身に付け、観察、実験の過程や結果及びそこから導き出した自らの考えを的確に表現することができるか。
知識・理解	観察、実験などを通して化学的な事物・現象についての基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けているか。

このため、具体的には次のものを対象とします。

- ①実験・観察で活用するプリント、レポート      ②授業中における学習態度  
③長期休業に出題される課題及び休業明けの課題テスト      ④定期考査  
⑤自己評価、授業評価の際に記入したプリント

また1年間の評定は、前期・後期の年間を通して、上記の内容を総合的に判断して決定します。

## ◇ 担当者からのメッセージ ◇

「化学基礎」は基礎・基本を積み上げる科目です。毎回の授業を大切に、分からないことを次の授業にもち越さないようにして頑張りましょう。



# 保健体育

教科	体育	単位数	3	学科・学年・コース	商業科3年生（男子）
使用教科書	最新高等保健体育・体育編（大修館書店）			副教材等	最新高等保健体育ノト（大修館書店）

## ◇ 学習の到達目標 ◇

- ①運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにするとともに、体の調子を整え、体力の向上を図り、公正・協力・責任などの態度を身に付けます。
- ②自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して、活動の仕方を考え、工夫する力を身に付けます。
- ③各種の運動技能や体力を高める運動の合理的な仕方を身に付け、運動の技能や体力を向上させます。
- ④スポーツの意義や必要性を理解し、生涯を通して継続的に運動ができる資質や能力を身に付けます。

## ◇ 科目の特色 ◇

人間は生まれながらにして「活動」の欲求が備わっており、「運動」することで爽快な気分になり、思考力も高まります。この「動く楽しさ」に「分かる楽しさ（思考判断・知識理解）」「できる楽しさ（運動技能）」「仲間と関わる楽しさ（関心・意欲・態度）」が加わることで、運動の楽しさや喜びはさらに膨らみます。体育の授業では、運動を科学的に理解し実践することで、その楽しさを実感してください。

## ◇ 学習の計画 ◇

月	単 元 名	主 な 学 習 活 動
4	集団行動・体づくり運動	・ 集団の中の自分を意識することで、協力や責任などの態度を身に付ける。
5   7	バレーボール バドミントン	・ 両単元を学習する。 ・ 基本技能を習得する。 ・ ゲームの中で、チームワークの大切さや楽しさを体験する。
9   10	ダンス	・ 踊る楽しさを味わうことで学習への積極性を身に付ける。 ・ リズムに乗る楽しさを学び、創作活動を展開する。 ・ 作品を発表し合い、お互いの作品を鑑賞する。
10   11	ソフトボール	・ 基本技能を習得する。 ・ ゲームの中で、チームワークの大切さや楽しさを体験する。
12   2	卓球 サッカー バドミントン	・ 3種目から1つを選択し、学習する。 ・ 基本技能を習得する。 ・ ゲームの中で、チームワークの大切さや楽しさを体験する。
	体育理論	・ 年間を通して、スポーツの意義や歴史、文化的特徴、現代スポーツを取り巻く問題などについて学習する。

## ◇ 評価の観点（方法）

評価は、次の4つの観点から行います。具体的な評価方法は（ ）の通りです。

関心・意欲・態度	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう自ら進んで計画的に運動しようとし、公正・協力・責任などの態度が身に付いているか。（行動観察・グループノートの活用）
思考・判断	自己のグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して、活動の仕方を考え、工夫しているか。（行動観察・グループノートの活用・アンケートによる反省の活用）
運動の技能	自己の能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して運動を行うとともに、運動の技能を高めているか。（行動観察・ゲーム、発表会の結果分析）
知識・理解	社会の変化とスポーツ、運動技能の構造と運動の学び方、体ほぐしの意義と体力の高め方に関する基本的な事項を理解し、知識を身に付けているか。（行動観察・グループノートの活用）

## ◇ 担当者からのメッセージ ◇

体育の授業では、何事にも積極的にに関わり、仲間との協調性を大切にし、常に課題を見つけ、それを克服していく中で、新しい発見をしていって欲しいものです。その積み重ねが、運動技能や体力の向上にもつながり、「生涯スポーツ」に発展し、より「高次な楽しさ」を作り上げていくはずですよ。

# 保健体育

教科	体育	単位数	3	学科・学年・コース	商業科3年生(女子)
使用教科書	最新高等保健体育・体育編(大修館書店)			副教材等	最新高等保健体育ノト(大修館書店)

## ◇ 学習の到達目標 ◇

- ①運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにするとともに、体の調子を整え、体力の向上を図り、公正・協力・責任などの態度を身に付けます。
- ②自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して、活動の仕方を考え、工夫する力を身に付けます。
- ③各種の運動技能や体力を高める運動の合理的な仕方を身に付け、運動の技能や体力を向上させます。
- ④スポーツの意義や必要性を理解し、生涯を通して継続的に運動ができる資質や能力を身に付けます。

## ◇ 科目の特色 ◇

人間は生まれながらにして「活動」の欲求が備わっており、「運動」することで爽快な気分になり、思考力も高まります。この「動く楽しさ」に「分かる楽しさ(思考判断・知識理解)」「できる楽しさ(運動技能)」「仲間と関わる楽しさ(関心・意欲・態度)」が加わることで、運動の楽しさや喜びはさらに膨らみます。体育の授業では、運動を科学的に理解し実践することで、その楽しさを実感してください。

## ◇ 学習の計画 ◇

月	単元名	主な学習活動
4	集団行動・体づくり運動	・ 集団の中の自分を意識することで、協力や責任などの態度を身に付ける。
5   7	ソフトボール テニス	・ 2グループに分かれ、両単元を学習する。 ・ 基本的な技能を用いた応用技術を習得する。 ・ ゲームの中で、チームワークの大切さや楽しさを経験する。
8   11	ダンス バレーボール	・ 2グループに分かれ、両単元を学習する。 ・ 踊る楽しさを味わうことで学習への積極性を身に付ける。 ・ リズムに乗る楽しさを学び、創作活動を展開する。 ・ 作品を発表し合い、お互いの作品を鑑賞する。 ・ 基本技能を習得する。 ・ ゲームの中で、チームワークの大切さや楽しさを経験する。
12   2	卓球 サッカー バドミントン	・ 3種目から1つを選択し、学習する。 ・ 基本技能を習得する。 ・ ゲームの中で、チームワークの大切さや楽しさを経験する。
	体育理論	・ 年間を通して、スポーツの意義や歴史、文化的特徴、現代スポーツを取り巻く問題などについて学習する。

## ◇ 評価の観点(方法)

評価は、次の4つの観点から行います。具体的な評価方法は( )の通りです。

関心・意欲・態度	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう自ら進んで計画的に運動しようとし、公正・協力・責任などの態度が身に付いているか。(行動観察・グループノートの活用)
思考・判断	自己のグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して、活動の仕方を考え、工夫しているか。(行動観察・グループノートの活用・アンケートによる反省の活用)
運動の技能	自己の能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して運動を行うとともに、運動の技能を高めているか。(行動観察・ゲーム、発表会の結果分析)
知識・理解	社会の変化とスポーツ、運動技能の構造と運動の学び方、体ほぐしの意義と体力の高め方に関する基本的な事項を理解し、知識を身に付けているか。(行動観察・グループノートの活用)

## ◇ 担当者からのメッセージ ◇

体育の授業では、何事にも積極的にに関わり、仲間との協調性を大切にし、常に課題を見つけ、それを克服していく中で、新しい発見をしていって欲しいものです。その積み重ねが、運動技能や体力の向上にもつながり、「生涯スポーツ」に発展し、より「高次な楽しさ」を作り上げていくはずですよ。

# 美術 I

教科	芸術	単位数	2	学科・学年・コース	総合ビジネス科3年生（選択）
使用教科書	「美術 I」（光村図書）			副教材等	スケッチブック、絵の具、材料等

## ◇学習到達目標◇

美術の幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

## ◇科目の特色◇

平面・立体・デザイン等の表現と鑑賞に取り組みます。

## ◇学習の計画◇

月	単元名	主な学習活動
4 5	1.鉛筆デッサン	・美術における基本的な鉛筆の使い方を学び、デッサンに取り組む。
6 7	2.平面構成	・様々な画材や素材を用いたコラージュ、モダンテクニックなどの表現方法を学び、構図や色彩について理解を深める。
9	3.デザイン	・暮らしに生きるデザインの機能性や必要性について考える。
10 11	4.立体	・立体作品を制作することで、立体の見え方や観察力を身につける。
12 -2	6.鑑賞 5.絵画	・美術史の知識を深め、有名作品を鑑賞する。 ・絵の具を使い、一枚の絵画制作に取り組む。

## ◇評価の観点・方法◇ 評価は、次の四つの観点から行います。

美術への 関心・意欲・態度	各課題に興味と目標を持ち、意欲的に取り組もうとする姿勢が見られるか。準備・片付けがしっかりとでき、備品や道具を丁寧に使うことができるか。 制作活動において、自分の作品や他者の作品を大切にできるか。
発想や構想の能力	感性や想像力を働かせて、主題を生成し、創造的な表現の構想を練っているか。
創造的な技能	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、表現方法を工夫して表しているか。
鑑賞の能力	美術や美術文化を幅広く理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっているか。

このため具体的には、各課題の作品及び取り組みを対象とします。また1年間の評定は前期・後期の年間を通して、上記を総合的に判断して決めます。

## ◇担当者からのメッセージ◇

絵を描いたり物を作ったりすることは人間本来の活動の一つだと思います。それぞれの課題に意欲的に取り組み、創造の喜びを感じてほしいと思います。生徒の皆さんが、生涯にわたり身の回りの物に美的に手を加えたり、美術館に足を運んだりするなど、美術を愛好し続けることを願って授業をしたいと考えています。

# 書道 I

教科	芸術	単位数	2	学科・学年・コース	総合ビジネス科3年生（選択）
使用教科書	「書 I」（光村図書）			副教材等	

## ◇学習到達目標◇

書道の幅広い活動を通して、書を愛好する心情を育てるとともに感性を豊かにし、書写能力を高め、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばす。

## ◇科目の特色◇

漢字仮名交じりの書、漢字の書、仮名の書等の表現と鑑賞だけでなく実用書にも取り組みます。

## ◇学習の計画◇

月	単元名	主な学習活動
4	1.生活の中の書	・封筒の書き方、のし袋の書き方。
5	2.漢字の書（楷書）	・古典作品の鑑賞と臨書。
6	3.漢字の書（楷書）	・八つ切り作品制作。
7	4.漢字の書（行書）	・古典作品の鑑賞と臨書。
9	5.刻字	・古典作品を元に作品制作。
10 -12	6.仮名の書	・単体・変体仮名・連綿の臨書と短冊作品制作。 ・カレンダー作品制作。
1 2	7.漢字仮名交じりの書	・漢字と仮名の調和を理解し、1／3に創作。

## ◇評価の観点・方法◇ 評価は、次の四つの観点から行います。

書への 関心・意欲・態度	それぞれの課題に、興味と目標を持って意欲的に取り組もうとする姿勢が見られるか。集団におけるきまりを守り、授業を大切にできるか。
書表現の 構想と工夫	書表現の諸要素を感受し、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫しているか。
書表現の 創造的な技能	創造的な書表現をするために、書の効果的な表現の技能を身に付け表しているか。
鑑賞の能力	文字や書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、書のよさや美しさを創造的に味わっているか。

このため具体的には、各課題の作品及び取り組みを対象とします。また1年間の評定は前期・後期の年間を通して、上記を総合的に判断して決めます。

## ◇担当者からのメッセージ◇

心をこめて文字を書くということは大切なことです。各課題に意欲的に取り組み、創作の喜びを感じてほしいと思います。身の周りの書に親しみ、書道展を訪れるなど、生涯にわたり書を愛好する心を育んでいきましょう。

## コミュニケーション英語Ⅱ

教科	外国語	単位数	2	学科・学年	商業科 3年生進学クラス以外
使用教科書	「Revised BIG DIPPER English Communication II」(数研出版)			副教材等	・「BIG DIPPER II ベーシックノート」 ・ターゲット 1200

### ◇ 学習の到達目標 ◇

- ① 情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。
- ② R-TIME では、基礎的な単語力を身につける。

### ◇ 科目の特色 ◇

「コミュニケーション英語Ⅱ」では、生徒が情報や考えを理解したり、伝えたりすることを実践する。

### ◇ 学習の計画 ◇

月	単元名	主な学習活動
4   6	Lesson 4 <i>Space Elevator</i>	・ 宇宙エレベーター構想についての英文を読み、科学の進歩について理解する。  【前期中間考査】
7   10	Lesson 5 <i>Diversity Brings New Products</i>  Lesson 6 <i>Ueno Takahiro : The Dancer in Me</i>  Lesson 7 <i>The France Okaeshi Project</i>	・ 身近にある製品に施された工夫やその由来について知る。  ・ 筆者がダンスを通して学んだことについて知る。  【前期期末考査】  ・ 震災で被害を受けた宮城のカキ養殖業者をフランスが支援してくれた経緯について知る。
11   12	Lesson 8 <i>What Is the True Meaning of Mottainai?</i>  Lesson 9 <i>Fair Play in Sports: What is "Fair"?</i>	・ マータイ氏が感銘を受けた「もったいない」という言葉の真の意味について知る。  【後期中間考査】  ・ スポーツにおける具体的な場面をもとに、フェアプレーかどうかに ついて考え、自分の意見を発表したり、相手と議論したりする。
1   2	Lesson 10 <i>Floating Education</i>	・ 水害のため学校に通うことができない子供が多いバングラディッシュ の状況を変えた「船学校」について学び、ネガティブな状況をポジ ティブな状況に変えるアイデアについて考え、議論する。  【学年末考査】

### ◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の四つの観点から行います。

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心を持ち、話し合ったり意見の交換をするなど積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているか。
外国語表現の能力	日常的な話題について、情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり、書いて表現しているか。
外国語理解の能力	日常的な話題について、英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなど相手が伝えようとすることを理解しているか。
言語や文化についての 知識・理解	日常的な話題についての英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解しているか。

具体的には、次のものを対象とします。

- ① 授業に取り組む姿勢 ② 定期考査 ③ 小テスト (単語帳や教科書の語句、単元の復習) ④ 課題と課題テスト
- また 1 年間の評定は、前期・後期の年間を通して、上記の内容を総合的に判断して決定します。

### ◇ 担当者からのメッセージ ◇

「予習→授業→復習」の学習サイクルを身に付けましょう。また、英文の音読練習も大切な学習法です。繰り返し発音することで、英語のリズムに慣れましょう。英文の内容から社会の話題を知り、考えましょう。

# 英語表現 I

教科	外国語	単位数	3	学科・学年・コース	商業科3年生進学クラス
使用教科書	「Vision Quest English Expression I standard Revised」(啓林館)			副教材等	ズーム総合英語

## ◇ 学習の到達目標 ◇

- ① 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。
- ② 事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。

## ◇ 科目の特色 ◇

「英語表現 I」では、情報や考えを理解したり伝えたりすることを実践するために、具体的な言語の使用場所を設定して、言語活動を英語で行う。

## ◇ 学習の計画 ◇

月	単 元 名	主 な 学 習 活 動
4   6	Lesson 1 <i>Let's have lunch together sometime.</i>	「紹介」(文の種類)
	Lesson 2 <i>Are you interested in Japanese anime?</i>	「興味・関心」(文型と動詞)
	Show & Tell	紹介文を書き、クラスで発表をする。
	Lesson 3 <i>I'm going to Okinawa with my family</i>	「旅行」(時制)
	Lesson 4 <i>I hear you've joined the soccer team.</i>	「スポーツ」(完了形)
<b>【前期中間考査】</b>		
7   9	Lesson 5 <i>Can you tell me what ammitsu islike?</i>	「食事」(助動詞)
	Lesson 6 <i>I'm glad I can see the Sydney Opera House.</i>	「観光」(受動態)
	Linking Words	つながりの言葉の使い方理解し、レシピを説明する。
	Lesson 7 <i>It's very nice of you to say so.</i>	「交際」(不定詞)
	Lesson 8 <i>How about going to see a musical?</i>	「娯楽」(動名詞)
<b>【前期期末考査】</b>		
10   11	Lesson 9 <i>I'm for school uniforms.</i>	「ルール」(分詞) 動名詞
	Lesson 10 <i>How do you spend Christmas?</i>	「文化」(関係詞)
	Lesson 11 <i>Did you watch the debate on TV last night?</i>	「社会問題」(比較)
	Lesson 12 <i>I wish my parents were more undertanding.</i>	「悩み事」(仮定法)
<b>【後期中間考査】</b>		
12   2	英語40分プレノート 英語10分リスニングプレノート	・発音、アクセント、文法、語彙、語法、応答文完成、語句整序、対話文完成、不要文削除、要約文選択、図表読解、長文読解(物語、論説)
	Follow-up 1・2・3・4・5	修飾語、動詞、順動詞、否定語、接続詞を使っての表現。 <b>【後期期末考査】</b>

## ◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の3つの観点から行います。

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	英語でのコミュニケーションに関心をもち、話し合いなど積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとしているか。
外国語表現の能力	日常的な話題について、情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現しているか。
言語や文化についての知識・理解	日常的な話題についての英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解しているか。

このため具体的には、次のものを対象とします。

- ① 授業態度 ② 授業中の発表 ③ 小テスト ④ 定期考査(会話テストを含む) ⑤ 長期休業中の課題と課題テスト
- また1年間の評定は、前期・後期の年間を通して、上記の内容を総合的に判断して決定します。

## ◇ 担当者からのメッセージ ◇

英語Ⅲよりも書いたり話したり等、表現する活動が多いです。授業中積極的に英語で活動しましょう。また、各課の文法問題では、「予習」→「授業」→「復習」の学習サイクルを身につけましょう。進学後に困らない英語力をつけるために、全商英語検定2級(1級)と実用英語技能検定準2級(2級)に全員が合格することを目指します。

## コミュニケーション英語Ⅲ

教科	外国語	4	学科・学年	商業科3年生進学クラス
使用教科書	「Revised BIG DIPPER English Communication Ⅲ」 (数研出版)		副教材等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「BIG DIPPER Ⅲベーシックノート」</li> <li>・「ターゲット1400」</li> <li>・「英語長文演習シリーズ SWITCH 3」</li> </ul>

### ◇ 学習の到達目標 ◇

- ① 情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。
- ② R-TIME では、単語力をつけたり、基礎的な文法の力の定着を図る。

### ◇ 科目の特色 ◇

「コミュニケーション英語Ⅲ」では、生徒が情報や考えを理解したり、伝えたりすることを実践する。

### ◇ 学習の計画 ◇

月	単元名	主な学習活動
4   6	・『ターゲット1400』は、毎時間の小テスト、長期休暇課題として使用する。  Big Dipper Lesson 1 The History of <i>Ekiben</i> 2 Three Tips for Maintaining a Conversation 3 Do You Judge People by Their Blood Types?	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ページ範囲を指定して、文法、語法等の即答演習を行う。</li> <li>・ 英単語に関する演習問題を解く。</li> <li>・ 頻出テーマ別の長文を素速く読み、概要を捉える。</li> <li>・ 言い換え表現を学ぶ。</li> <li>・ 追加・列挙の表現を学ぶ。</li> <li>・ 例示表現を学ぶ。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【前期中間考査】</p>
7   9	Big Dipper Lesson 4 My Opinion of Zoos 5 The 55-Year Race 6 After the Flowers 7 Online Word-of-Mouth 8 Kintsuji	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 動物園の是非について考える。</li> <li>・ 時間の流れに沿って展開する英文を読む。</li> <li>・ 原因と結果を示す表現を学ぶ。</li> <li>・ 英文から必要な情報を読み取る。</li> <li>・ 対比表現に着目して英文を読む。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【前期期末考査】</p>
10   12	Big Dipper Lesson 9 Alfred Nobel 10 Art on Display 11 Keys to Winning 12 She sells sea shells by the seashore.	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職業倫理や発展に寄与する方法を考える。</li> <li>・ 博物館のリーフレットを英語で読む。</li> <li>・ 勝負における精神論についての英文を読む。</li> <li>・ 早口言葉の歴史を英語で読む。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【後期中間考査】</p>
1   3	Big Dipper Lesson 13 A New Orchestra and a New Harmony 14 Swimwear for Speed	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 旅行関係のパンフレットを英語で読む。</li> <li>・ 競泳水着の進化について読み取る。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【後期期末考査】</p>

### ◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の四つの観点から行います。

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心をもち、話し合ったり意見の交換をするなど積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているか。
外国語表現の能力	日常的な話題について、情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現しているか。
外国語理解の能力	日常的な話題について、英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなど相手が伝えようとすることを理解しているか。
言語や文化についての知識・理解	日常的な話題についての英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解しているか。

具体的には、次のものを対象とします。

- ① 授業に取り組む姿勢      ② 定期考査      ③ 小テスト（単語帳や教科書の語句、単元の復習）
  - ④ 長期休業中の課題と課題テスト
- また1年間の評定は、前期・後期の年間を通して、上記の内容を総合的に判断して決定します。

### ◇ 担当者からのメッセージ ◇

長文の意味をざっくりと理解し、要約できるようにしよう。

# 英語表現 I

教科	外国語	単位数	2	学科・学年・コース	商業科3年生（選択）
使用教科書	「Vision Quest English Expression I standard」（啓林館）			副教材等	・英単語ターゲット1200

## ◇ 学習の到達目標 ◇

- ①英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。
- ②事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。

## ◇ 科目の特色 ◇

「英語表現 I」では、情報や考えを理解したり伝えたりすることを実践するように具体的な言語の使用場所を設定して言語活動を英語で行う。

## ◇ 学習の計画 ◇

月	単元名	主な学習活動
4   6	Lesson 1 <i>Let's have lunch together sometime.</i>	「紹介」（文の種類）
	Lesson 2 <i>Are you interested in Japanese anime?</i>	「興味・関心」（文型と動詞）
	Show & Tell	紹介文を書き、クラスで発表をする。
	Lesson 3 <i>I'm going to Okinawa with my family</i>	「旅行」（時制） 【前期中間考査】
7   9	Lesson 4 <i>I hear you've joined the soccer team.</i>	「スポーツ」（完了形）
	Lesson 5 <i>Can you tell me what ammitsu islike?</i>	「食事」（助動詞）
	Lesson 6 <i>I'm glad I can see the Sydney Opera House.</i>	「観光」（受動態）
	Linking Words	つながりの言葉の使い方理解し、レシピを説明する。 【前期期末考査】
10   11	Lesson 7 <i>It's very nice of you to say so.</i>	「交際」（不定詞）
	Lesson 8 <i>How about going to see a musical?</i>	「娯楽」（動名詞）
	Lesson 9 <i>I'm for school uniforms.</i>	「ルール」（分詞） 動名詞 【後期中間考査】
12   2	Lesson 10 <i>How do you spend Christmas?</i>	「文化」（関係詞）
	Lesson 11 <i>Did you watch the debate on TV last night?</i>	「社会問題」（比較）
	Lesson 12 <i>I wish my parents were more undertanding</i>	「悩み事」（仮定法） 【後期期末考査】

## ◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の3つの観点から行います。

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	英語でのコミュニケーションに関心を持ち、話し合いなど積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとしているか。
外国語表現の能力	日常的な話題について、情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現しているか。
言語や文化についての 知識・理解	日常的な話題についての英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解しているか。

このため具体的には、次のものを対象とします。

- ①授業に取り組む姿勢
  - ②定期考査（スピーチテストを含む）
  - ③長期休業中の課題と課題テスト
  - ④小テスト
- また1年間の評定は、前期・後期の年間を通して、上記の内容を総合的に判断して決定します。

## ◇ 担当者からのメッセージ ◇

「予習」→「授業」→「復習」の学習サイクルを身につけよう。  
9月の全商英検で、2級又は1級に全員が合格することを目指します。  
自らの進路を拓けるため、学習に励もう。